

令和6年度 社会福祉法人葵会事業報告

福祉理念「子ども一人ひとりの今日の幸せ、明日の幸せのために」

「今日の幸せ」とは、様々な家庭の事情により施設に入所した子ども達に対するインケアであり、職員と子どもが共に生活する中で、安心・安全で快適な生活を保障し、受容・共感し傷ついた心を癒しながら、基本的な生活習慣や学習習慣等を身につけることである。

「明日の幸せ」とは、家庭復帰または進学・就職して施設を退所していく子ども達が、社会人として自立した生活を送るためのリービングケアであり、将来のために様々な体験をさせることにより、社会性・協調性等を育て、社会への適応力を高めることである。

児童養護施設は、児童福祉法 41 条に規定されている保護者のない児童、虐待されている児童その他環境上養護を要する児童を入所させて、これを養護し、あわせて退所したのに対する相談その他の自立のための援助を行うことを目的としている。

近年、子どもを取り巻く状況は常に変化し続け、深刻化している。社会的養護を必要とする子どもの虐待はさらに重篤化し、発達に課題のある児童の増加などに対応するため養育の専門性の向上が必須となっている。

児童は、自立に向けてそれぞれの年齢に合わせた支援が必要である。入所前に十分に獲得できなかった基本的習慣の確立や適切な人間関係における情緒の安定、主体性のある選択を日々の「あたりまえの生活」の中で体験していく。

「新しい社会的養育ビジョン」の流れを汲み、令和2年、都道府県社会的養育推進計画が示され、葵会2施設は、10か年の中長期計画を浜松市に提出し、地域小規模児童養護施設の設置（地域分散化）や一時保護グループケア開設（多機能化・機能転換）、専門職を配置しての里親支援の強化（高機能化）そして、子育て短期支援事業（地域支援）等を実施してきた。

令和6年度、この都道府県社会的養育推進計画の中間評価・後期推進計画の策定に当たり、清明寮・すみれ寮ともに11年度までの5か年の計画として養育単位の小規模化として本体施設を6名以下のユニットケアによる養育への変更、地域分散化としての地域小規模児童養護施設の増設、すみれ寮の本体機能を天竜区春野町から浜名区浜北地域への移転等の計画を検討した。また、児童養護施設に共通する人材の確保の喫緊の課題を解消するため、採用職員の応募の増加や継続的な就労を目指し、職員の給与における処遇改善を図った。

福祉理念である「子ども一人ひとりの今日の幸せ、明日の幸せのために」のより一層の具現化に向けて、2つの児童養護施設の入所児童はもとより、社会的養護の対象となる児者に提供する養育サービスの質の向上に努めると共に、今後必要な職員数の確保を図ることにより職員の労働負担の軽減に努め、策定した事業計画に掲げる地域児童福祉の支援を進め、本法人の未来とここに働く職員の将来のために、公共的・公益的かつ信頼性の高い法人経営を遂行していく。

1 社会福祉法人葵会事業実施状況

社会福祉法人葵会は、基本福祉理念「子ども一人ひとりの今日の幸せ、明日の幸せのために」に基づいた施設運営と、全国社会福祉施設経営者協議会が示した中期行動計画アクションプラン2020の「社会福祉法人行動指針」に基づいた以下の法人事業を実践し、社会福祉法人として信頼性の高い経営の実現に努めた。

(1)「養育サービスの質の向上」

入所している子ども達にクオリティの高い支援を提供するために、清明寮・すみれ寮は、福祉サービス第三者評価の結果を活かして養育サービスの質の向上に努めた。また、感染症予防及び事故防止の対策の充実を図り、安心・安全な環境の提供のためのリスクマネジメントを実施した。

(2)「人権の尊重」

職員に倫理綱領・行動規範を遵守させ、入所している子ども達の権利擁護に努めるとともに、子ども達の自己決定と選択を尊重した。

子ども・家族からの苦情・要望に対して誠意を持って適切に対応し、施設で発生した事故等に対して外部の公正な判断を得て、解決策および再発防止策を推進するための第三者委員会を開催した。

(3)「地域との共生」

地域に開かれた施設から地域と共生する施設へと変革し子ども達が地域イベント参加すると共に、地域の皆様の施設イベントへの招待、地域ボランティアの受入等を行うとともに地域や在宅児童への支援にも目を向けた。

(4)「社会的ルールの遵守（コンプライアンス）の徹底」

関係法令等の社会的ルールを遵守した経営に努めるため、関係法令等の制定や改正に対応して、内部規程の整備を実施すると共に、職員への周知を徹底した。

(5)「説明責任（アカウンタビリティ）の徹底」

提供する養育サービスに関する情報を利用者に適切に説明した。また、広報紙の定期的発行・HPの更新等で、法人の業務及び財務等に関して積極的な情報開示に努めた。

(6)「職員の積極的雇用および育成の充実、働きがいのある職場の実現」

職員の働く環境や処遇改善に努めるとともに専門性や資質の向上を図るため、研修計画を基に内部研修会の開催・リモートを含めた外部研修会への参加・自己研鑽事業への助成等に取り組み新規職員採用に繋げた。また、職員相互の円滑なコミュニケーションのもと、職員が仕事を通じてやりがいと達成感を実感できる職場づくりを推し進めた。

(7)「地域における公益的な取組みの推進」

子育てサロンすずらんの定期的な開催及び子育て支援短期利用事業・保育ママ事業の浜松市から受託、里親支援専門相談員の配置等により地域の子育て支援に努めた。

(8)「組織統治（ガバナンス）の確立」

理事会・評議員会において事業方針・計画を明確にし、監事監査の実施、税理士のチェックによる財務の透明性の確保に努めた。

(9)「財務基盤の安定化」

長期的な使用計画に則り施設整備等積立金を積立て、将来の施設の改築、大規模修繕等に備えた。また、積立金を確保するためコストマネジメントを実施し、職員全体のコスト意識の醸成に努めた。

(10)「経営者の役割の遂行」

役員・施設長は、リーダーシップを発揮し、良質かつ安全安心な養育サービスの提供に向けて、当法人の福祉理念・事業方針を実践した。

2 社会福祉法人葵会主要事業

1. 経営状況

第一種社会福祉事業

- (1) 児童養護施設「清明寮」の運営
- (2) 児童養護施設「すみれ寮」の運営
- (3) すみれ寮地域小規模児童養護施設「パル」の運営
- (4) 清明寮地域小規模児童養護施設「あしたば」「ふたば」の運営
- (5) 清明寮一時保護グループケア事業「やまもも」の運営

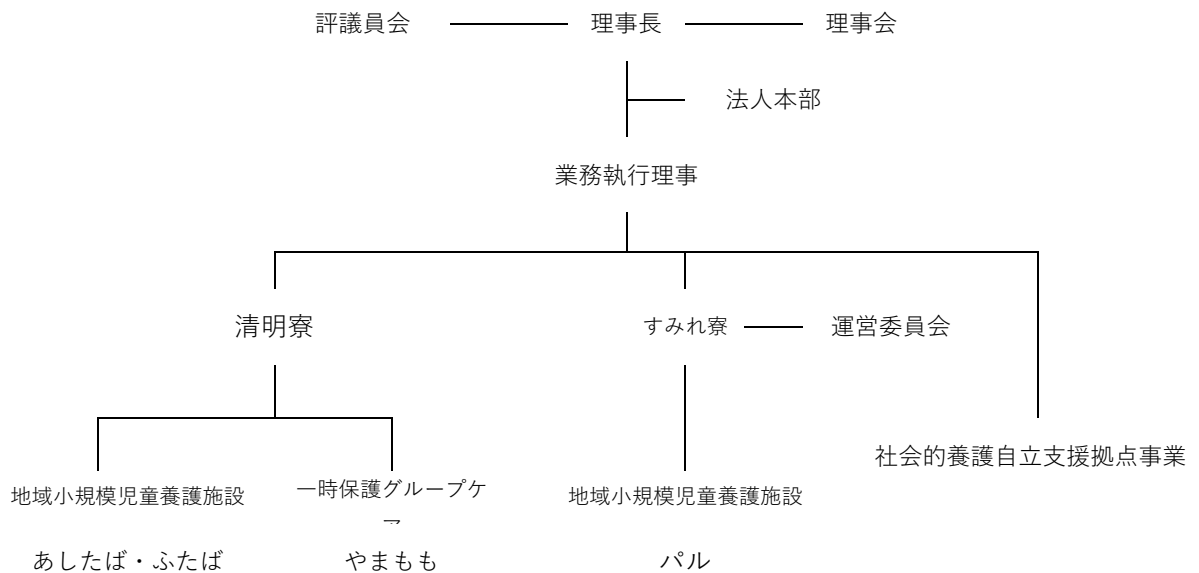
第二種社会福祉事業

- (1) 児童自立生活援助事業の実施
- (2) 子育て短期支援事業の二種への明記準備
- (3) 社会的養護自立支援拠点事業の準備

2. 本部運営

- (1) 理事会、評議員会、評議員選任解任委員会の開催
- (2) 第三者委員会の開催
- (3) 監事監査の実施

3 葵会組織図



4 事業報告の附属明細書

法人、施設の事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細書は作成していない。

令和6年度 児童養護施設 清明寮 事業報告

「子ども一人ひとりの今日の幸せ、明日の幸せのために」

清明寮はこれまでの国の求める児童養護施設における変革の流れに沿い小規模化・地域分散化として2箇所の地域小規模児童養護施設の設置、本体機能の多機能化、機能転換として一時保護専用施設の開設、また、地域支援として浜松市子育て短期支援事業の受託を積極的に行ってきた。

令和6年度には、浜松市の都道府県社会的養育推進計画の見直しに当たり、以降5か年の施設計画策定を進め、ケアニーズの高い児童の養育のための環境整備として本体施設のユニット化や地域小規模児童養護施設の増設、地域支援としての親子支援事業や児童育成拠点事業、自立支援・退所者支援として児童自立生活援助事業、社会的養護自立支援拠点事業の計画を盛り込んだ。

計画にあたっては、職員のさらなる専門性の向上が必須となり、人材確保、育成が急務となっており、新任職員への研修に取り組んだ。

清明寮は、本体、地域小規模児童養護施設2か所、一時保護専用施設それぞれの特徴ある養育を活かしつつ、施設全体で「一人の子ども」を支援することを意識し、法人の基本理念である「子ども一人ひとりの今日の幸せ、明日の幸せのために」の実現に向けた施設運営を推進した。

I 令和6年度の主な事業報告

- (1) 子ども一人ひとりの発達段階・課題とニーズを把握し、家庭的養育と専門的なケアを合わせた養育を目指した。
小規模グループでの取り組みを増やし、心理療法担当職員、里親支援専門相談員等の専門性を生かし、個別対応を試みた。
- (2) 都道府県社会的養育推進計画の見直しに合わせ、令和2年度に定めた清明寮中長期計画を修正し、本体施設の養育機能の高機能化や小規模化、多機能化、地域分散化を検討した。
今後5か年の施設計画の策定を行った。
- (3) 2つの地域小規模児童養護施設の運営について、相互に連携し充実を図った。
孤立感や閉塞感が出ないようにあしたば、ふたば間で勤務の融通性を持たせた。来年度に向けては地域小規模児童養護施設増設計画を念頭に置き経験職員を増やしていく。
- (4) 令和4年12月に開設した一時保護専用施設やまももについて、児童相談所と連携し、多様化する一時保護児童へのきめ細かなグループケアに努め、併せて急増するショートステイの受け入れを実施した。
開設2年が経過し児童相談所の依頼にも変化が出てきてきた。ショートステイの利用は昨年度と比べ倍増しており、国の推進である地域での児童の養育の優先の影響を感じられる。
- (5) 浜松市から受託した児童養護施設等の退所者支援事業所しいの木について社会的養護経験者への支援を試みたが、清明寮の退所者への支援に留まってしまった。
次年度より浜松市から和光会との共同企業体として「社会的養護自立支援拠点事業」を受託し、社会的養護に係る利用者の支援にしていく。
- (6) 本体施設の大規模修繕を視野に入れ、児童の生活に合わせた修繕及び器具什器の更新を進める。
各所必要な修繕は行った。

II 養育方針

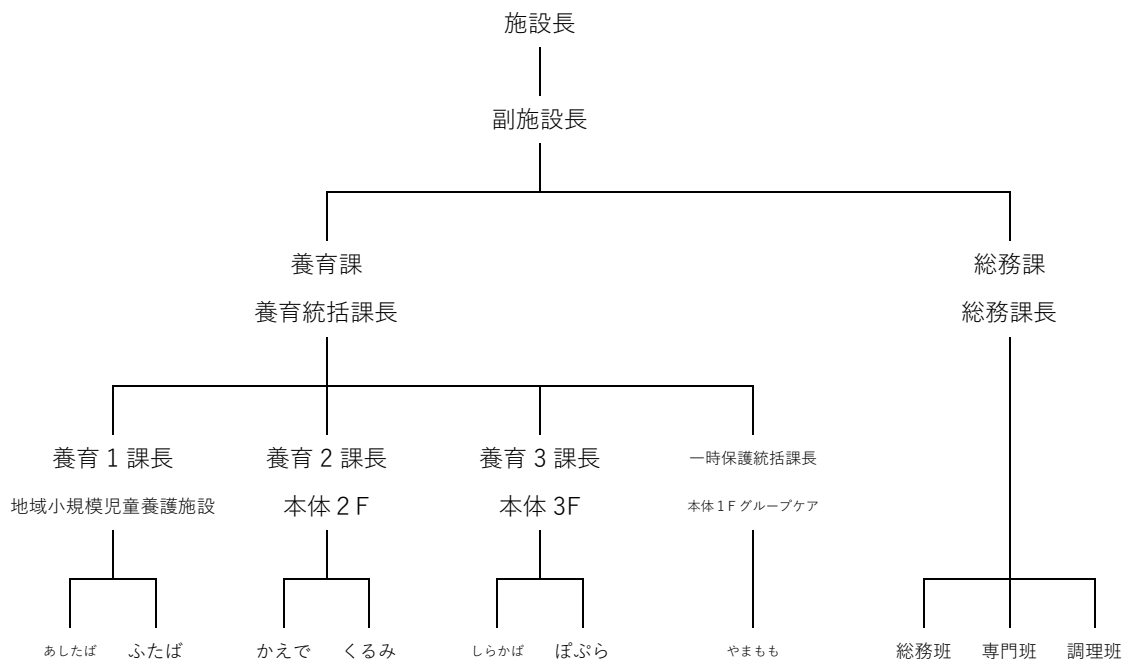
清明寮職員は全員で子ども一人ひとりを受け止め育むために細やかな目配りと深い愛情を注ぎ、社会的養護を担う福祉職としてのプロ意識を持って専門性の向上に努め、以下に掲げた養育方針(目標)を達成するために精励努力した。

- 1 子どもが自身の権利を主体的に追求できるよう、子どもの権利を擁護し、意見表明権を尊重し、子どもの意見に向き合い、意見を表明できるようにきめ細かな配慮を行ったが、アンケートからも子どもたちからの希望や意見が限定的になっている。
- 2 子どもに寄り添い家庭的な養育支援を推し進め、安心してのびのびとした生活を送られるように努めた。
食事や余暇活動の場所を年齢等で区切り少人数のグループで過ごせるように工夫した。
- 3 チームアプローチを活用し、子ども一人ひとりとの個の関わりを大切にし、心の痛みへの受容共感を通して、情緒の安定や大人への信頼関係を育むに務めた。
担当のみならず、グループ職員、専門職員が共同し、子どものケースに当ることを心掛けた。
- 4 食を通じて豊かな人間性を育て、健康で生き生きとした生活を送る基礎を培った。
食事アンケートを活用し、子どもたちの希望を取り入れたメニューを増やすことができた。
- 5 子どものグループでの活動から、協調性や思いやりの心、継続して取り組む力を育てた。

サッカーやポートボール大会やダンスクラブの活動を通し、仲間と共有や達成感を味わえる取り組みを持つことができた。

- 6 安全な生活を保障するため、健康管理に注意し、事故や災害の防止に努めた。
安心安全な環境や暮らしを目指したが、怪我や高校生の交通事故が多くなった。
マニュアルの見直し、児童へ指導、交通安全教室の開催を行った。次年度以降も継続課題としていく
- 7 地域行事や関係団体行事に積極的に参加し、地域社会の中での育みを大切にした。
地域のポートボール大会、協働センター祭り、秋祭りの参加を実施し、ダンスクラブの発表の場ともなった。
- 8 一人ひとりの発達段階やニーズに応じて学習をサポートし、学習意欲を育て、学力向上を図った。
小学生は公文式学習で個人の能力に合わせた学習とした。中学生には大学生の学習ボランティア活用や個々合わせた学習形態の塾を自身で選択し通塾ができた。高校生については費用の課題もある。
- 9 保護者の皆様の状況を正確に把握し、子どもの意向を尊重する中で、関係機関と協力して早期家庭復帰及び里親委託に向けて支援をした。
11人の退所中8名が家庭引き取りとなった。どの家庭も児童相談所の継続的な見守りと施設のアフターケア、ショートステイの継続的な利用のケースとして支援している。
- 10 施設退所後の生活に向けて、多くの体験を通して社会性を育み、自立を支援し、併せて退所後の相談に応じた。
敷地内の別棟を活用しての自活体験や職業体験など実施。高校生には部活動やアルバイトなど今後の自分自身のためになるものへの選択肢を設定できた。一方でこだわりや自身の考えに固執し、何事にもチャレンジできない高校生も存在する。

Ⅲ 養育体制



令和6年度 施設運営年間事業報告

月	内部会議・委員会	関係機関等との会議	研修(内部・外部)	その他
4	葵会運営会議 課長会議 防災委員会・感染予防対策委員会 衛生委員会 ケース報告検討会 課内会議 リーダー会議 職員会議 献立懇談会 各課横断会議	県西部地区施設連絡会 施設概要説明会(幼、小・中学校) 市施設協児童障害部会 県養協施設長会議 県養協職員部会議 地域関係団体総会	各種研究委員会(内部) 新任職員研修会(内部)	辞令交付(新採・異動職員) 思いやり委員会説明 ずずらん 性教育 公文式プリント学習 アフターケア 広報紙発行 キャリバス(自己目標管理シート)前期目標
5	葵会運営会議 課長会議 <small>養育環境向上委員会 リスクマネジメント検討委員会 おもいやり内部委員会</small> 衛生委員会 ケース報告検討会 課内会議 リーダー会議 職員会議 献立懇談会 各課横断会議 葵会理事会	家庭訪問(幼、小・中学校) 新津小学校との連絡会 おもいやり委員会 県養協施設長会議 県養協職員部会議	新任職員研修会(内部) 各種研究委員会(内部) 職員研修(内部)保健衛生 県養協職員研修会 (ペアレントトレーニング)	ずずらん 性教育 公文式プリント学習 アフターケア *セカトステップ(年間通し随時) (児童への実施、職員への研修等) *リーディングケアに関すること(年間通し随時) (児童・職員研修、自立に向けての講座など)
6	葵会運営会議 課長会議 衛生委員会 ケース報告検討会 リーダー会議 職員会議 献立懇談会 各課横断会議 定時評議員会	児童相談所との連絡会 県養協施設長会議 県養協職員部会議	新任職員研修会(内部) 各種研究委員会(内部) 県養協新任職員研修会 県給食協会衛生講習会 (ペアレントトレーニング)	ずずらん 性教育 公文式プリント学習 アフターケア 人事評価・自己評価 *課長によるフィードバック
7	葵会運営会議 課長会議 <small>養育環境向上委員会 リスクマネジメント検討委員会</small> 衛生委員会 ケース報告検討会 課内会議 リーダー会議 職員会議 献立懇談会 各課横断会議 葵会第三者委員会	県養協施設長会議 県養協職員部会議 市施設協児童障害部会	新任職員研修会(内部) 各種研究委員会(内部) 県養協職員研修会 関プロ児童養護施設研究協議会(静岡) (ペアレントトレーニング)	ずずらん 性教育 公文式プリント学習 アフターケア 職員健康診断(宿直業務職員) 人権チェックリスト(第1回目)
8	葵会運営会議 課長会議 <small>養育環境向上委員会 感染予防対策委員会</small> 衛生委員会 リーダー会議 職員会議 献立懇談会	浜松市と施設長の連絡会	各種研究委員会(内部)	ずずらん 性教育 公文式プリント学習 アフターケア 福祉サービス自己評価 職員調書
9	葵会運営会議 課長会議 <small>養育環境向上委員会 リスクマネジメント検討委員会</small> 衛生委員会 ケース報告検討会 課内会議 リーダー会議 職員会議 献立懇談会 各課横断会議	おもいやり委員会 県養協施設長会議 県養協職員部会議	新任職員研修会(内部) 各種研究委員会(内部) 児相によるスキルアップ研修会(内部) 県給食協会衛生講習会 (ペアレントトレーニング)	ずずらん 性教育 公文式プリント学習 アフターケア 広報紙発行 キャリバス(自己目標管理シート)前期評価・後期目標

月	内部会議・委員会	関係機関等との会議	研修(内部・外部)	その他
10	葵会運営会議 課長会議 衛生委員会 ケース報告検討会 課内会議 リーダー会議 職員会議 献立懇談会 各課横断会議	市施設協児童部会 県養協施設長会議 県養協職員部会議	新任職員研修会(内部) 各種研究委員会(内部) 関プロ児童養護施設職員研修会 県養協職員研修会 県立こども病院Dr研修会(内部) (ペアレントトレーニング)	すずらん 性教育 公文式プリント学習 アフターケア
11	葵会運営会議 課長会議 <small>養育環境向上委員会 リスクマネジメント検討委員会</small> 衛生委員会 ケース報告検討会 リーダー会議 職員会議 献立懇談会 各課横断会議 葵会第三者委員会	県養協施設長会議 県養協職員部会議	新任職員研修会(内部) 各種研究委員会(内部) 県給食協会研修会 児童虐待防止静岡の集い (ペアレントトレーニング) <small>全国児童養護施設長研究協議会(金沢)</small>	すずらん 性教育 公文式プリント学習 アフターケア 人事評価 <small>*キャリアパス前期評価・後期目標を合わせ課長によるフィードバック</small> 職員満足度アンケート
12	葵会運営会議 課長会議 感染予防対策委員会 衛生委員会 ケース報告検討会 課内会議 リーダー会議 職員会議 献立懇談会 各課横断会議	児童相談所との連絡会 県西部地区施設連絡会 県養協施設長会議 県養協職員部会議	新任職員研修会(内部) 各種研究委員会(内部) 職員研修(内部)保健衛生 県養協職員研修会 県養協権利擁護研修会 全社協社会的養護施設長研修会 (ペアレントトレーニング)	すずらん 性教育 公文式プリント学習 アフターケア
1	葵会運営会議 課長会議 <small>リスクマネジメント検討委員会 おもいやり内部委員会</small> 衛生委員会 ケース報告検討会 課内会議 リーダー会議 職員会議 献立懇談会 各課横断会議	おもいやり委員会 県養協施設長会議 県養協職員部会議	各種研究委員会(内部) 権利擁護研修(内部) CAP職員研修会(内部) 箱庭療法学会研修会 全養協中堅職員研修会 県養協職員研修会 公文児童福祉施設フォーラム (ペアレントトレーニング)	すずらん 性教育 公文式プリント学習 アフターケア 職員健康診断 人権チェックリスト(第2回目)
2	葵会運営会議 課長会議 衛生委員会 ケース報告検討会 課内会議 リーダー会議 職員会議 献立懇談会 各課横断会議	新津小学校との連絡会 県養協施設長会議 県養協職員部会議 県養協と養成校との連絡会	各種研究委員会(内部) 県養協職員研修会 県給食協会研修会 全養協FSW研修会 (ペアレントトレーニング)	すずらん 性教育 公文式プリント学習 アフターケア
3	葵会運営会議 課長会議 <small>養育環境向上委員会・リスクマネジメント検討委員会</small> 衛生委員会 ケース報告検討会 課内会議 リーダー会議 職員会議 献立懇談会 各課横断会議 葵会理事会 臨時評議員会 評議員選任解任委員会 葵会第三者委員会	県養協施設長会議 県養協職員部会議 市施設協児童部会	各種研究委員会(内部) 新規採用前職員研修	すずらん 性教育 公文式プリント学習 アフターケア

令和6年度 子どもの年間行事報告

月	施設内行事	主な学校関係行事	地域・関係機関団体行事	施設訪問・招待
4	子どもへの新規採用職員紹介 家庭実習・親子交流 社会実習(買い物・外食・食事作り等) クラブ活動 誕生日外食 防災訓練 幼児健康診断(内科・歯科)	入学式(幼小中高) 始業式(幼小中高) 修学旅行(中3年) 家庭訪問(幼・小・中) 親子遠足(幼)		バスケットボール招待(随時) 散髪ボランティア(随時)
5	長期家庭実習・里親委託・親子交流 5月連休外出 社会実習(買い物・外食・食事作り等) クラブ活動 誕生日外食 防災訓練	もりのこ運動会(小) 野外活動(中2年) 体育大会(中)	児童福祉施設奨励絵画展表彰式 浜松まつり 春季子ども会球技大会(ホート)	フラワーパーク植樹招待(松川電気)
6	家庭実習・里親委託・親子交流 社会実習(買い物・外食・食事作り等) クラブ活動 誕生日外食 防災訓練 公文学習児遠足	参観会(小)	新津ふれあいフェスタ	
7	七夕 フロア別キャンプ 家庭実習・里親委託・親子交流 社会実習(買い物・外食・食事作り等) クラブ活動 誕生日外食 防災訓練	夏祭り(幼) 終業式(幼小中高)		
8	納涼の夕べ フロア別キャンプ 長期家庭実習・里親委託 盆休外出 クラブ活動 誕生日外食 防災訓練 公文プリント集中学習	始業式(小中)	児童福祉施設夏季スポーツ交流会 (ホーリング)	
9	家庭実習・里親委託・親子交流 社会実習(買い物・外食・食事作り等) クラブ活動 誕生日外食 防災訓練	始業式(幼・高) 運動会(幼) 体育大会(中)	秋季子ども会球技大会(ホート)	

月	施設内行事	主な学校関係行事	地域・関係機関団体行事	施設訪問・招待
10	家庭実習・里親委託・親子交流 社会実習(買い物・外食・食事作り等) クラブ活動 誕生日外食 児童健康診断 防災訓練	遠足(幼) 文化発表会(中) 合唱コンクール(中) 林間学校(小5年)	新津地区秋祭り	
11	総合防災訓練 公文学習見遠足 家庭実習・里親委託・親子交流 社会実習(買い物・外食・食事作り等) クラブ活動 誕生日外食 七五三 インフルエンザ予防接種	修学旅行(小6年) もりのこ発表会(小)	協働センター祭り 児童福祉施設オセロ大会	フラワーパーク植樹招待(松川電気)
12	クリスマス会 もちつき 長期家庭実習・里親委託・親子交流 社会実習(買い物・外食・食事作り等) クラブ活動 誕生日外食 サイクリング旅行(男児) 防災訓練 大掃除	3者面談(小・中) 個別面談(幼) 生活発表会(幼) 終業式(幼小中高)	地域防災訓練	トクラス労組訪問 CoCo壱番屋カレー寄贈 チルダイナー料理寄贈 松川電気クリスマスプレゼント・ケーキ寄贈 笹田学園クリスマスプレゼント寄贈 ヒューマンアロー年越しそば寄贈
1	長期家庭実習・里親委託・親子交流 正月外出 社会実習(買い物・外食・食事作り等) クラブ活動 誕生日外食 防災訓練	始業式(幼小中高)	児童福祉施設冬季スポーツ交流会 (サッカー)	
2	節分豆まき 個別・少人数外出 家庭実習・里親委託・親子交流 社会実習(買い物・外食・食事作り等) クラブ活動 誕生日外食 防災訓練	私立高校入試 年長お別れ遠足(幼)	虚空蔵寺大祭参拝	豆まき訪問 地域小規模花植えボランティア トヨタユニテッド静岡寄贈 ABC寄贈(自立支援) 県社協・共同募金会寄贈(自立支援)
3	ひな祭り 個別・少人数外出 卒園卒業おめでとうの会 家庭実習・里親委託・親子交流 社会実習(買い物・外食・食事作り等) クラブ活動 誕生日外食 フロア別遠足 CAP子どもワークショップ 防災訓練	公立高校入試 卒業式(幼小中高) 修了式(幼小中高) 離任式(小中)		エリジオン寄贈(高校卒業生)

令和6年度 児童養護施設 すみれ寮 事業報告 「子ども一人ひとりの今日の幸せ、明日の幸せのために」

令和6年度は、国の新しい社会的養育ビジョンの考え方に沿って、令和7年度からの5か年の中長期計画を策定した。この中ですみれ寮の本体施設について、これを機に人材確保の観点から春野町から浜名区へ移転する。一方、現在の本体施設を地域小規模児童養護施設へと転換していく。なお、浜名区に計画している本体施設については、現在移転先用地を探している。

施設運営については、複数の職員が年度途中で離職するなどにより勤務編成が困難になった。このため、宿直体制を2か所にするとともに清明寮からの業務応援なども得て、なんとか乗り切ることができた。

また、高校を卒業し大学等へ進学後措置解除となった児童を対象とする児童自立生活援助事業Ⅱ型の事業を開始し、退所児童には学業や経済的問題、親との関わり方などを支援した。このほか、例年通り児童相談所、学校等関係機関とも連携しながら、子どもたちの育ちを支える支援に努めるとともに、感謝の集いや餅つき大会などの各種施設行事を通じて、地域交流を積極的に進めた。

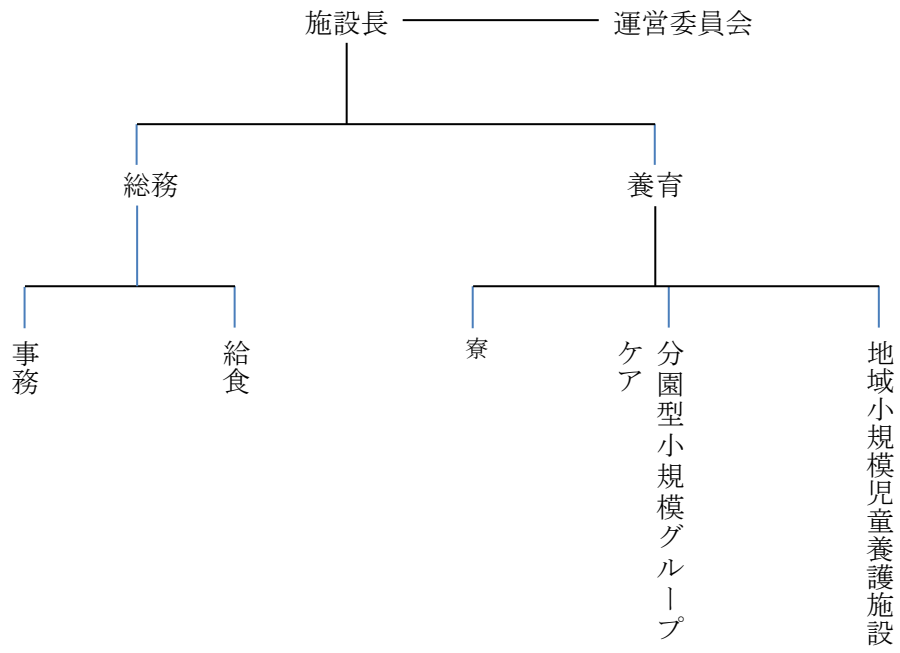
すみれ寮は、社会福祉法人葵会が掲げる福祉理念「子ども一人ひとりの今日の幸せ、明日の幸せのために」の実現に向けて事業を推進した。

I 養育方針

すみれ寮職員は、子ども一人ひとりのために、福祉職としてのプロ意識を持って専門性の向上に努め、深い愛情と職員相互のチームワークにより、以下の養育方針（目標）達成のために精励努力した。

- 1 子どもの権利を擁護し、子どもの意見表明権を尊重し、自分で考え判断決定する自主性・自律性を育んだ。
- 2 小舎制による家庭的な養育環境の中で、安心してのびのびした生活環境を提供した。
- 3 一人ひとりとの関わりを大切にし、心の痛みへの受容共感を通して、情緒の安定や大人への信頼関係を育んだ。
- 4 豊かな自然環境のもと、地域の皆様との交流を通じて豊かな人間性を育て、健康で生き生きとした生活を送る基礎を培った。
- 5 より家庭的な養育をすすめ、地域の一員としての豊かな生活体験を営んだ。
- 6 安全な生活を保障するため、健康管理に注意し、事故や災害の防止に努めた。
- 7 地域行事や関係団体行事に積極的に参加し、地域社会の中での育みを大切にした。
- 8 一人ひとりの発達段階やニーズに応じた家庭学習をサポートし、学習意欲を育て、学力向上を図った。
- 9 保護者の皆様の状況を理解すると共に、関係機関と協力して家族再統合・里親委託に向けて支援した。
- 10 施設退所後の生活に向けて、多くの体験を通して社会性を育み、自立を支援し、併せて退所後の相談に応じた。

II 養育体制



Ⅲ 子ども一人ひとりのための年間事業報告

1 自立支援計画の作成と見直し

子ども一人ひとりの自立支援計画票を子どもや保護者の意向、学校生活の様子を児童相談所と調整しながら作成し児童相談所との連絡会の場で半年毎に見直しを図った。

2 子どもたちの健やかな養育のための年間行事報告

社会への適応性を高め、豊かな人間性を育てるために有効な施設行事を年間通して実施し、また地域や関係機関団体等の行事に参加し、企業団体などからの訪問招待を受け入れた。

※別紙「子どもの年間行事計画」参照

3 養育の質の向上と自立支援

子ども一人ひとりに対する養育の質の向上と自立を支援するため以下の事業を実施した。

自己評価、外部専門家からのスーパーバイズによるケース報告検討会、心理療法担当職員による心理的ケア、小規模グループケア1か所（ユニット）、地域小規模児童養護施設1か所（パル）、家庭支援専門相談員による家庭調整、退所児童へのアフターケア、リービングケア（中高校生への自立支援）、栄養士等による食育（野菜作り含む）、動物の飼育、子ども会議の開催、中高生の通塾等

4 子どもたちが安心して生活するための権利擁護

子ども一人ひとりの権利を尊重し、安心して生活できる環境を提供するため、懲戒に係わる権限の濫用禁止及び被措置児童等虐待防止に向けて以下の事業を実施した。養育環境向上（苦情解決）第三者委員会 苦情受付箱の設置 子ども会議（小・中・高） 被措置児童等虐待防止の研修会 CAP 子どもワーク（子どもの人権意識を高め暴力から自分を守る教育プログラム） 虐待行為聞き取り調査票 業務内容自己点検表

5 児童相談所との連携

措置機関である児童相談所と、子ども一人ひとりの家庭状況、発達課題の情報を共有し、連携して自立支援にあたった。

児童相談所の児童福祉司・児童心理司・医師による発達課題や心理状態に応じた面接の実施、児童相談所との連携による早期家庭復帰（家族再統合）の推進、児童相談所児童心理司によるスキルアップ研修とペアレントトレーニング研修
里親委託推進・ショートルフラン利用での里親との交流など

6 学校との連携

学校との連携は極めて重要であり、心身の発達・学習の習得状況・友人関係等日常的に情報交換を行い子どもへの理解を図った。施設のケース報告検討会に小中学校の先生方を招き情報共有の場とした。

新規入所児童については、事前に学校と綿密な連絡を取り受け入れ態勢を整えた。進路や問題と思われる行動については、児童相談所を含めた合同関係者会議を実施し適切な手立てを検討し学校・施設で一貫した対応を進めた。

嘱託医をはじめとする医療機関（主に児童精神）との受診や関係者会議を通して、子どもの心身への適切な対応を進めた。

7 家族再統合に向けての保護者との連携

子どもと保護者の関係改善のため、職員と保護者の連携を深めるため以下の事業を実施した。

毎月の家庭実習(一時帰宅)・面会・外出・保護者へのお便り（成長状況を伝える）親子交流事業 児童相談所・民生委員等の関係機関との連携による家庭支援、家庭支援専門相談員による家庭支援（電話連絡・家庭訪問等）の実施

8 退所児童の支援

退所児童の所在確認、健康状態、就業状況等支援の必要性確認のため定期不定期にアフターケアを実施した。

措置延長で県内外の大学等に進学する児童に対し円滑な学生生活が送れるよう毎月1回以上の訪問指導を行った。

児童自立生活援助事業Ⅱ型利用者の支援を実施した。

清明寮の児童養護施設等退所者支援事業所しいの木との連携による退所者の支援を実施した。

9 ボランティアの受入れ

児童養護施設へのボランティアを希望する団体・個人の方々を積極的に受け入れ、養育の質の向上、養育環境の整備等を図った。

地域美容院による散髪 地域個人による学習ボランティア その他地域団体・個人ボランティア（理容 野菜作り・花壇の花植え等）の積極的受け入れ

IV 施設運営のための年間事業報告

1 会議・委員会・連絡会

子ども一人ひとりへの養育の質の向上と円滑な施設運営を図るため、また関係機関団体との連絡調整等のために、以下の会議・委員会を開催した。

(1) 施設内部の会議・委員会・連絡会

職員会議、職員連絡会、定例会議、グループ会議、ケース報告検討会議（外部講師のスーパービジョン）若年職員会議、献立懇談会議、給食会議
リスクマネジメント検討委員会、防災委員会、保健委員会、社会的養育推進のための検討委員会、養護環境向上委員会（苦情解決、自己評価）

(2) 関係機関団体等との連絡会

静岡県・浜松市の児童相談所との連絡会（自立支援計画票の作成と見直し等）
気田小学校との連絡会、春野中学校との連絡会
すみれ寮運営委員会 春野地区社会福祉協議会との合同行事
「まほろば文庫」運営委員会

2 人事・労務管理

(1) 教育訓練・能力開発管理

職員の専門性の向上を図り、より質の高い養育を提供するために内部研修会等を実施し外部研修会へ参加した。

ア OJTの実施

イ スーパービジョンの実施

ウ 内部研修会等の開催

職員研修計画に沿った内部研修会、新任職員研修会、新採職員採用前研修 施設視察研修、県立子ども病院医師による研修会、発達障害児への対応方法を学ぶペアレントトレーニング研修、CAP 職員ワーク

エ 外部研修会への参加

施設長研修会、養育担当職員研修会、家庭支援専門相談員研修会、事務職員研修会、心理担当職員部会、栄養士・調理職員研修会 新任職員研修

(2) 人材確保

安定的な職員の人材確保を進めるため以下の事業を実施した。

ハローワーク、静岡県社会福祉人材センターの就職相談会への出席、大学のキャリアセンターなどの求人依頼など

(3) 健康福利管理

職員の健康を維持し福利厚生を充実させるため、以下の費用助成・サービス提供等を実施した。

職員定期健康診断の実施と健診費用の助成
インフルエンザ予防接種費用の助成
福利厚生センターへの加入による各種福利厚生サービスの提供
社会福祉施設従事者相互保険への加入による医療保障

3 安全管理・保健衛生・健康管理

事故や災害の無い安全な施設生活を保障し、健康で健やかな成長を図るために、以下の事業を実施した。

業務委託による安全管理(防災設備点検・非常通報装置等)、毎月の防災設備点検及び備蓄食料品の点検、総合防災訓練、非常時避難訓練・消火訓練、救急救命講習、防犯教育、交通道德教育、嘱託医による内科健診、看護師による保健指導、インフルエンザ等予防接種、投薬表による薬品管理、職員保菌検査

4 施設(建物・設備)の整備保全、備品購入

安全で快適な施設の生活環境の確保及び維持するため以下の事業を実施した。
快適な生活環境を提供するための各所工事、故障・破損による建物設備の修繕工事、業務委託による建物・設備の保全(特殊建築物定期点検)
児童用・業務用等の備品(固定資産含む)の購入

5 施設機能を活かした地域貢献

児童養護施設が保有する専門性を活かした地域貢献を図るため以下の事業を実施した。

「浜松市保育ママ事業」への登録と実施、「浜松市子育て短期支援事業(ショートステイ・トワイライト)」の受託、養育里親認定施設研修の積極的受け入れ
浜松市要保護児童対策地域協議会代表者会議及び実務者会議への出席
「まほろば文庫」の運営

6 次世代の児童福祉を担う人材の養成

児童養護施設が保有する専門性を活かして、児童福祉を担う人材の養成のために以下の事業を実施した。

福祉職員養成校からの保育士・社会福祉士等の資格取得実習生の積極的受け入れ
福祉職員養成校からの依頼による講師の派遣

7 第三者評価受審結果の施設運営に関わる低評価項目改善の推進

低評価項目の内容を分析し課題整理と対応について検討した。
各種マニュアルの作成、見直し等を実施した。

8 社会的養育推進計画

子どもの最善の利益の実現のために職員全員参加で、地域分散化、小規模化に取り組んだ。
推進計画の実現に向かって職員全員参加で取り組みを始めた。

9 地域小規模児童養護施設の運営

地域小規模児童養護施設パル（定員6名）を天竜区二俣地域で安定的に運営した。

10 養育支援マニュアルの検証と見直しの実施

養育の標準化を進めるため、定期的に全職員参加のもと実施した。
その際、子どもの意見や提案を反映させた。

令和6年度 施設運営年間事業報告

月	内部会議・委員会	関係機関等との会議	研修(内部・外部)	その他
4	葵会運営会議 給食会議 職員会議 献立懇談会 ケース報告検討会・個別検討会議 給食会議 防災・保健委員会 グループ会議 若葉会議	気田小学校との連絡会 県養協施設長会議 要保護児童対策地域協議会	新任職員研修会(内部) 救命講習	辞令交付 アフターケア まほろば運営委員会
5	葵会運営会議 給食会議 職員会議 献立懇談会 ケース報告検討会・個別検討会議 防災・保健委員会 グループ会議 若葉会議 社会的養育推進の為の検討委員会 葵会理事会	家庭訪問(小・中学校) 県養協施設長会議 要保護児童対策地域協議会	県養協各部会 県社協新任職員研修会 職員研修(内部)	自己評価 アフターケア まほろば運営委員会
6	葵会運営会議 給食会議 職員会議 献立懇談会 ケース報告検討会・個別検討会議 グループ会議 若葉会議 防災・保健委員会 すみれ寮運営委員会 定時評議委員会	自立支援計画検討会 春野中学校との連絡会 県養協施設長会議 要保護児童対策地域協議会	県養協新任職員研修会 県養協各部会 関プロ児童養護施設研究協議会 養護問題研究会 衛生講習会 職員研修(内部) こども虐待防止セミナー ペアレントトレーニング	人事評価 アフターケア 家庭訪問
7	葵会運営会議 給食会議 職員会議 献立懇談会 ケース報告検討会・個別検討会議 グループ会議 若葉会議 防災・保健委員会 社会的養育推進の為の検討委員会 葵会第三者委員会	家庭訪問(高等学校) 県養協施設長会議 要保護児童対策地域協議会	県養協各部会 関プロ運営委員合同研修 CAP職員ワーク 職員研修(内部) ペアレントトレーニング	アフターケア 家庭訪問
8	葵会運営会議 給食会議 職員会議 献立懇談会 ケース報告検討会・個別検討会議 グループ会議 若葉会議	要保護児童対策地域協議会	感染症講座	アフターケア まほろば運営委員会
9	葵会運営会議 給食会議 職員会議 献立懇談会 ケース報告検討会・個別検討会議 グループ会議 若葉会議 防災・保健委員会 社会的養育推進の為の検討委員会	県養協施設長会議 要保護児童対策地域協議会	県養協各部会 職員研修(内部) ペアレントトレーニング	職員健康診断 アフターケア 家庭訪問

月	内部会議・委員会	関係機関等との会議	研修(内部・外部)	その他
10	葵会運営会議 給食会議 職員会議 献立懇談会 ケース報告検討会・個別検討会議 すみれ寮運営委員会 防災・保健委員会 グループ会議 若葉会議	県養協施設長会議 要保護児童対策地域協議会	県養協各部会 関プロ児童養護施設職員研修会 小舎制養育研修会 県給食協会研修会 職員研修(内部) ペアレントトレーニング	まほろば運営委員会
11	葵会運営会議 給食会議 職員会議 献立懇談会 ケース報告検討会・個別検討会議 グループ会議 若葉会議 社会的養育推進の為の検討委員会 葵会第三者委員会	県養協施設長会議 要保護児童対策地域協議会	職員研修会(内部) 全国児童養護施設長研究会 児童虐待静岡の集い 子ども虐待防止学会全国大会 職員研修(内部) ペアレントトレーニング	感謝の集い(創立記念)
12	葵会運営会議 給食会議 職員会議 献立懇談会 ケース報告検討会・個別検討会議 グループ会議 若葉会議 防災・保健委員会	県養協施設長会議 自立支援計画検討会 要保護児童対策地域協議会	県児童福祉施設暴力防止研修会 生性協秋季セミナー 職員研修(内部) ペアレントトレーニング	人事評価 まほろば運営委員会
1	葵会運営会議 給食会議 職員会議 献立懇談会 ケース報告検討会・個別検討会議 グループ会議・個別検討会議 防災・保健委員会 社会的養育推進の為の検討委員会	県養協施設長会議 要保護児童対策地域協議会	全養協中堅職員研修会 県養協各部会 県福祉研究会 職員研修(内部) ペアレントトレーニング	職員健康診断 家庭訪問
2	葵会運営会議 給食会議 職員会議 献立懇談会 ケース報告検討会・個別検討会議 グループ会議 若葉会議 防災・保健委員会	県養協施設長会議 気田小学校との連絡会 要保護児童対策地域協議会	県養協各部会 県養協合同研修会 全養協FSW研修会 職員研修(内部) ペアレントトレーニング	
3	葵会運営会議 給食会議 職員会議 献立懇談会 ケース報告検討会・個別検討会議 グループ会議 若葉会議 防災・保健委員会 社会的養育推進の為の検討委員会 葵会理事会 葵会臨時評議員会 葵会第三者委員会	県養協施設長会議 要保護児童対策地域協議会	県養協各部会 職員研修(内部) ペアレントトレーニング	まほろば運営委員会

令和6年度 子どもの年間行事報告

月	施設内行事	主な学校関係行事	地域・関係機関団体行事	訪問招待
4	家庭実習・里親委託 誕生日外食 子ども会議 クラブ活動 子どもの聞き取り調査 避難訓練	入学式(小中高) 始業式(幼小中高) PTA総会(幼小中高) 参観会(幼小中)		
5	長期家庭実習・里親委託 誕生日外食 子ども会議 クラブ活動 子どもの聞き取り調査 防犯教室 避難訓練	家庭確認(幼小中) 資源回収(小中) 親子遠足(幼) 修学旅行(中)	児童福祉施設奨励絵画展表彰式	
6	家庭実習・里親委託 誕生日外食 子ども会議 クラブ活動 子どもの聞き取り調査 避難訓練	プール開き(幼小) 参観会(中) 林間学校(小)	ホテル祭り	
7	家庭実習・里親委託 誕生日外食 子ども会議 クラブ活動 CAP子どもワーク 防犯教室 子どもの聞き取り調査 避難訓練	参観会(幼小) 町内水泳大会(小) 中体連 終業式(幼小中高) 教育相談(幼小) 三者面談(中)	ふるさと少年少女教室 ラジオ体操	
8	長期家庭実習・里親委託 盆休外出行事(川遊び・映画・外食等) 日帰り旅行 体験活動 子どもの聞き取り調査 性教育 交通安全教室 避難訓練(夜間)	始業式(中)	ふるさと少年少女教室 気田花火大会 児童福祉施設夏季スポーツ交流会 ラジオ体操	
9	家庭実習・里親委託・親子交流 誕生日外食 子ども会議 クラブ活動 子どもの聞き取り調査 避難訓練	始業式(幼小高) 学力調査(中) 体カテスト(小)	ふるさと少年少女教室	

月	施設内行事	主な学校関係行事	地域・関係機関団体行事	訪問招待
10	家庭実習・里親委託 誕生日外食 子ども会議 インフルエンザ予防接種 クラブ活動 子どもの聞き取り調査 避難訓練	天竜区陸上大会(小) 体力テスト(中) 修学旅行(小) 祖父母参観会(幼) 親子奉仕作業(中) 音楽発表会(小)	気田地区祭典 ふるさと少年少女教室	劇団たんぽぽ招待
11	感謝のつどい 家庭実習・里親委託 親子交流遠足 誕生日外食 子ども会議 クラブ活動 子どもの聞き取り調査 総合防災訓練	黎明祭(中) 運動会(幼小中) 資源回収(小中) 修学旅行(高)	児童福祉施設オセロ大会 ふるさと少年少女教室 はるの産業祭	
12	長期家庭実習・里親委託 誕生日外食 子ども会議 児童健康診断 クラブ活動 大掃除 親子交流もちつき会 クリスマス会 子どもの聞き取り調査 避難訓練	持久走大会(小中高) 終業式(幼小中高) 三者面談(中) 教育相談(幼)	地域防災訓練	ヒューマンアロー年越しそば寄贈
1	長期家庭実習・里親委託 正月外出行事(初詣・映画・外食等) 誕生日外食 子ども会議 クラブ活動 子どもの聞き取り調査 避難訓練	始業式(幼小中高) ドレミステージ(幼) 参観会(中)	児童福祉施設冬季球技大会(サッカー) 天狗の里駅伝大会	
2	節分豆まき 家庭実習・里親委託 誕生日外食 子ども会議 クラブ活動 性教育 子どもの聞き取り調査 避難訓練	私立高校入学試験 参観会(幼小) 学習発表会(小) マラソン大会(高)	春野町文化展	トヨタユニテッド静岡寄贈 ABC寄贈 県社協・共同募金会寄贈
3	ひな祭り 卒業をお祝いする会 家庭実習・里親委託 誕生日外食 子ども会議 体験活動・クラブ活動 子どもの聞き取り調査 交通安全教室 避難訓練	公立高校試験 卒業式(幼小中高) 離任式(幼小中高) 修了式(幼小中高)	子ども会6年生を送る会 地区社協ボランティア研修	エリジオン寄贈 ラグビー招待